

イチローより1打席早い19打席目

日刊スポーツ
NIKKAN SPORTS

4月10日
火曜日
2001年
(平成13年)
17:00

新庄 来た振った入った

メジャー

同)はダイヤモンドを1周する(共同) 左はスタンドの大声援にこたえる



米大リーグ、メッツの新庄外野手は9日(日本時間10日)、ニューヨークのシエイ・スタジアムでのブレーブス戦に「7番・右翼」でフル出場し、6回、先頭打者で回ってきた第3打席で大リーグ初本塁打を放った。

メッツの本拠地開幕戦。新庄にとっては通算7試合で、19打席目での待望のアーチだった。6日のイチロー外野手(マリナーズ)の初本塁打は20打席目。イチローからは3日遅れの一発だったが、打席では1打席早い記念の一打となった。

61とメッツがリードの6回裏、新庄はブレーブスの2番手、マーキス投手がカウント1ストライク1ボールから投げた直球を捕らえ、左中間スタンドに豪快に運んだ。地元のスタンドから大きな拍手を受けた。

新庄外野手の話(初本塁打の感想は)日本で初めて打ったときと一緒にですね。かなり、うれしい。打席の中ではあまり考えず、来た!で振った。(スタンドに)入っちゃった。(相手のマーキス投手の球は)とにかく速かった。



ブレーブス	0	1	0	0	0	0	2	0	1	= 4
9日=ニューヨーク	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
メッツ	0	1	0	0	5	1	2	0	x	= 9